

外は暑くて部屋でだらだらしちゃう…。
そんな毎日をちょっと有意義に使いたいな、という最初の一步と、
せっかくだから本格的に勉強したいけど何しよう、という迷い、
どちらの背中も押してくれる Prism です。
学習も休息も、今しかできないことを大事にして、万全の状態で
秋学期を迎えたいですね。



YouTube コンテンツを用いた自宅学習

～その 1: 教育系 YouTuber～

YouTube は 2005 年に設立された動画共有プラットフォームで、多かれ少なかれ利用した経験があるという方がほとんどかと思います。現在までに莫大な本数の動画がアップロードされており、その内容は多岐にわたります。中には、高校の授業内容の解説や、大学で学ぶような学問領域の紹介を行っている動画も存在しています。このような教育に関連する動画を発信している方々は“教育系 YouTuber”と呼ばれ、近年注目を集めています。

大学生が自宅学習に利用できるような教育系 YouTuber のチャンネルはいくつかありますが、その中でも今回は理系大学生の方にオススメな『予備校のノリで学ぶ「大学の数学・物理」』というチャンネルを紹介します。当該チャンネルでは、その名の通り大学の数学と物理に関する内容の動画が中心的にアップロードされています。例えば、確率統計や線形代数などを 15 分×10～30 本程度の動画で説明しています。特徴的なのは、参考書に記載されているような厳密な表現に拘らず、視聴者に対して直感的に概念を理解させようとしている点です。ですので、線形代数やベクトル解析など、なかなか初見では分かりにくい分野を学び始める最初の入り口として、このチャンネルは非常に役立ちます。また、上記のような性質から、理系大学生の他にも数学を学びたい文系大学生の方にもオススメです。数学や物理の他にも、ノーベル賞を獲得した研究の解説や、大学院に関する質問コーナーなど、様々な方が楽しめる&勉強になる内容のコンテンツもあるので、一度視聴されてみてはいかがでしょうか？

文責：OMURA（構造エネルギー）



長期休暇に勉強する方へ おすすめの過ごし方

長期休暇になれば、帰省し家族と過ごす、集中講義を取る、資格取得に励む、語学学校に行く、アルバイトで授業料を稼ぐ、別荘に行く、ボランティアやインターンシップを体験する、免許合宿に行く、長期で旅行に行く、部活に励む、など数えればきりがなほどの選択肢があります。どれも 20 代の多感な時期に経験すべき貴重な経験ですが、その中でも、大学の予習・復習をする上でアドバイスができればと思います。

時間的な余裕がある長期休みだからこそできる内容を提案します。

- (1)前の学期に学んだ比較的難しい内容を復習する
- (2)前の学期に学んだ事柄の発展的内容を学ぶ
- (3)次の学期の予習をする

(1)前の学期に学んだ比較的難しい内容を復習する

大学に入学すると、数週間かけて難しく、慣れない概念・主張・事柄の関係性などを学ぶことがあると思います。特に、学部 1 年生は教養科目が多く、学期中は単位を取ることに重きが置かれているのが実状だと思います。だからこそ、期末レポートや試験が終われば、学んだ内容を深く理解し、わからなかった箇所に時間をかけるのはどうでしょうか。時間をかけ理解し納得したときの、すっきりとした気持ちは何とも言い難いものだと思います。また、学期中と異なり、他の科目の課題に追われることもなく、じっくりと考えることができるため、自ら疑問を持ち、新たな発見や解釈に気づくこともあるのではないのでしょうか。

(2) 前の学期に学んだ事柄の発展的内容を学ぶ

- (1)とは異なり、学んだ事をしっかりと理解し、単位も簡単に得ることができた科目もあるでしょう。

そのような科目に対しては、学んだ事柄が他の事柄にどのように影響しているか、または、どのように役立ち、嬉しいのか考えてみるのはどうでしょう。主張を理解するのに必死になって、それがどのように役立つかということまで目が向かなかつたりしているかもしれません。または、そのような主張は、どのように提案されたのかといった視点を考えてみるのはどうでしょう。実際にその主張がまだされていない立場になって、提案者がどのように先行研究に着目し、その新たな主張をしたのか考えることは、深い理解に繋がるのではないかと考えます。

(3) 次の学期の予習をする

個人的に学期中よく経験したのは、ふとなぜこの定理を証明したいのだろうと疑問を持つことでした。(2)で少し紹介した通り、定理の証明を追うことに集中しすぎて、定理のありがたみに気づかず、証明が終わったときに、だから何だろうと思うことがありました。そういった事を防ぐために、長期休暇の余裕がある時に、次の学期に学ぶ事柄のありがたみだけ確認しておくのはどうでしょう。単位をとるのに必要でないこともあるため、学期中はレポート等に追われ、やろうと思いませんし、長期休暇にはぴったりの内容ではないのでしょうか。

また、学ぶ事柄のありがたみを知っていれば、目的意識を持って学べますし、モチベーションも維持できるのではないかと思います。

文責：EGASHIRA (数学)



長い夏休みだからこそできる勉強もあるんだね。先輩からのアドバイス、参考にしてみてね！